

脳内科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたりと思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

対象となる方

2005年1月～2018年12月31日までに、脳動脈解離による脳梗塞（または一過性脳虚血発作）で入院された方

研究課題名

脳動脈解離と D-dimer に関する後ろ向き観察研究

研究責任者

脳神経内科 猪原匡史

研究の目的

脳動脈解離による脳梗塞（または一過性脳虚血発作）の診療における D-dimer 測定の意義を調査するため

利用するカルテ情報・資料

診断名、年齢、性別、既往歴、入院時症状、血液検査、画像検査、治療内容など

研究期間

倫理委員会承認日より 2021年3月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 脳神経内科

担当医師 福間一樹

電話 06-6170-1070(代表) 内線 福間 (60318)